

宝塚市高司中学校 いじめ再発防止行動計画

[illegible]

[illegible]

基本方針				取組	実 施 時 期														中期	長期	
柱	方向性	取組内容	目指す姿	具体的行動	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
		丁寧なミーティングを行います	生徒の主体性を尊重しながら共通理解を図る教職員	生徒と顧問が対等で建設的な関係でのミーティングを行う。	ミーティング												→	継続	継続		
4 チ ーム 学 校 で 取 り 組 み ま す	学校の組織対応力を向上させます	教師がＳＯＳを出せる教師集団を作ります	全校体制で意識や取組の方向性を同じくし、一枚岩の組織となって取り組む教職員	教職員一人一人が声かけを意識して、あらゆる場面で年齢や経験、学年等の枠を超えて話し合い、意見の言える風土をつくる。	職員会 学年会 いじめ防止委員会 生徒指導委員会 管理職による面談													→	継続	継続	
		多職種連携を推進します	ＳＣ・ＳＳＷ・関係機関等と迅速、円滑に連携する学校	ケース会議や相談など適宜ＳＣ・ＳＳＷ・関係機関等との連携を図る。	ケース会議														→	継続	継続
	子どもを育む地域や関係機関との連携を行います	地域ぐるみで子どもを見守ります	地域との連携・協働を積極的に進め、子どもたちの成長を地域と分かち合う学校	学校運営協議会(コミュニティスクール)、青少年育成市民会議等により学校の情報を共有し、地域との協力を進める。					学校運営協議会 青少年育成市民会議					学校運営協議会 青少年育成市民会議			学校運営協議会	継続	継続		
		保育所・幼稚園・小中学校の連携を強化します	中学校区における目指す子ども像の実現に向けた教育の連携を推進する保幼小中学校園所	小学校との部活・授業見学等の交流を進めていく。 小学校との入学に係る引継を充実させる。 市の連携会議等での情報を教職員で共有する。 保幼小中連携会議を実施し、情報共有を進					管理職による情報交換 高司中学校区連携会議		人権教育ブロック研究会			管理職による情報交換		オープンジュニアハイスクール	管理職による情報交換 高司中学校区連携会議	継続	継続		
		関係機関との連携を図ります	関係機関との迅速、円滑な連携を行う学校	学校のケースについて常に家庭児童相談室等の関係機関と連携を図る。	連携													→	継続	継続	
	5 子 ど も に 対 す る 根 拠 し 罰 ま す び ハ ラ ス メ ン ト	体罰を根絶します	体罰の禁止を徹底します	あらゆる場面での体罰は絶対に許さず、人権感覚豊かな指導を行う教職員	体罰根絶に向けた共通理解を図る。		職員会議 (随時)												→	継続	継続
ハラスメントを根絶します		部活動におけるパワーハラスメントを根絶します	特に部活動がパワーハラスメントに陥りやすい環境であるとの認識を持ち、体罰は絶対に許さず、人権感覚豊かな指導を行う教職員	特に部活動などの事例を基に、パワーハラスメント根絶に向けた共通理解を図る。		職員会議 (随時)													→	継続	継続
		あらゆるハラスメントを根絶します	暴言・ハラスメントも人権を侵害する行為であり絶対に許されないものである共通認識を持ち、人権感覚豊かな指導を行う教職員	パワーハラスメント根絶に向けた共通理解を図る。		職員会議 (随時)													→	継続	継続